

井波



成人式（令和3年3月14日）

成人を迎えて

野原 拓朗

現在私は井波から遠く離れた関東圏で大学生活を送っています。高校の先生からは、近隣の大学の方がいいのではと言われていましたが、社会人に向けて自立したいと思い強く決意しました。高校までは家族や地域の人、先生方に支えられ何不自由のない生活をしてきましたが、一人暮らしが始まると家に帰っても、もちろん夕飯はないし、洗濯物も干してありません。忙しい日々の中、料理や洗濯、掃除などをしていくうちに今まで当たり前だと思っていたことは、周りの人の温かさ、やさしさのおかげだったのだと気づきました。

昨年、新型コロナウイルスが世の中を混乱させ、大学生活も大きく変わりました。リモートでの授業となり、友達と会うこともできず、外出するときはマスクをつけ、バイト時間も制限され、我慢の生活となりました。その中でも成人式は地域のみなさんのおかげで開催していただけることになり感謝しています。

帰省する度に、井波の町並みを散歩していますが、毎回自然豊かで瑞泉寺や彫刻の素晴らしさに癒されています。これから先、もっと困難なことを目の当たりにすると思いますが、そんなときは井波で育ったことを思い出しますが、そんな変化を恐れず、挑戦し乗り越えたいです。そして、いつの日かお世話になった方々へ恩返しができるといいなと考えています。

南砺市議会議員蓮沼晃一さん 市議会副議長に就任されました

(井波地域づくり協議会相談役)



令和3年度 新たなスタート 蓮沼 晃一

新しい年も3月を迎え、35年ぶりとなった記録的な大雪から少しずつ春の訪れが感じられる季節に移ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見え、社会経済が疲弊する状態が続いています。

こういった状況下の中、本年一月に行われる予定だった成人式が地域づくり協議会の皆さんの協力を得て三月に開催される運びとなり明るい話題も出て来ました。

私も昨年十一月に招集された新たな市議会におきまして、議員各位の推挙により、市議会副議長に就任させていただきました。しっかりと地域に根差し、明るい地域づくりに貢献できるように協力していかなければならないと、これまで以上に志を強く持ったところであります。

これから先、令和三年度に行われる井波地域づくり協議会の事業や井波地域の諸行事等も感染症対策をしっかりと行つた上で、実現可能になってくると思われまます。

ワクチン接種が開始されるなど少しずつ明るい兆しが見えて来ましたが、井波地域づくり協

議会の皆様と知恵を出し合い、アフターコロナの新たな地域づくりを目指し、そして地域の皆様の安全安心を踏っていきけるような令和3年度のスタートを切っていききたいと思っています。

受賞おめでとうございました

○南砺市功労表彰(令和2年11月)
厚生【社会福祉】



青山健作さん



竹部ちか代さん

民生委員・児童委員として、長年にわたり地域福祉の推進に多大なご貢献を頂いた功績により南砺市功労表彰を受賞されました。

○南砺市消防団長表彰(令和3年1月)
【永年勤続表彰】

15年以上業務に精励した成績優秀者
井波分団 野原 秀元さん

【家族感謝状】

25年以上勤続した団員のご家族への感謝状
井波分団 永森 孝之さん 稲葉 達也さん

【退団感謝状】

20年以上職務に尽くした功労への感謝状
井波分団 本多 信行さん 崎田 栄輔さん

部会だより

安全・安心部会

井波地区防災計画を策定

安全・安心部会長 竹谷 弘之

令和元年度に安全・安心部会で、防災計画(素案)を検討協議し、令和2年8月に計画策定委員会を設置し、令和2年12月に「井波地区防災計画」を策定しました。

地区住民が安全安心に暮らすため防災対策は、最も重要な施策の一つです。大規模災害が発生した場合、被害の拡大を防ぐためには国県市の「公助」だけでは限界があります。そのためにも自分の身を自分の努力で守る「自助」と日頃から地区や近隣の人が防災活動に組織的に取り組む「共助」が必要となります。

このうち、「共助」についての地区の体制や活動、「自助」としての町内自主防災会の活動や各家庭の防災活動を、防災計画に示しました。

災害には、想定される災害規模や被害が限定される「気象災害」と想定される災害規模や被害が大きい地震等の「自然災害」があります。気象庁や南砺市が発進する各種の災害警戒レベルも計画に示しました。

また、南砺市は災害が発生した時の緊急避難



井波地区防災会の緊急避難場所・避難所

【避難指示が井波地区の一部の場合】

緊急避難場所	避難所	利用町内区分
井波児童公園	井波社会福祉センター	井波地区の全町内

【避難指示が井波地区全域の場合】

	緊急避難場所	避難所	利用町内区分
1	井波児童公園	井波社会福祉センター (定員470、感230)	山下・北新町・東町・北川
2	東洋紡 屋外球技場	アスモ (定員315、感155)	八日町・六日町・松島・上新町 中新町・京願町・下山見・東洋紡 藤橋・三日町・畑方・山見町並
		井波にじいる保育園 (定員860、感430)	
3	井波中学校 グラウンド	井波社会体育館 (定員1080、感540)	下新町1区・下新町2区・下新町3区 末広町・木崎野・今町1区・今町2区 今町3区・今町4区
		井波中学校体育館 (定員710、感350)	
4	井波八乙女 体育館駐車場	井波八乙女体育館 (定員460、感230)	栄町
5	井波文化緑地 センター駐車場	井波総合文化センター (定員1140、感570)	上山見・五領島
6	井波小学校 グラウンド	井波小学校体育館 (定員420、感210)	※大規模災害時、他地区の避難所利用が 想定される。

※避難所欄の「感」は感染症対策時の定員を表しています。

場所9箇所と避難所8箇所を井波地区に指定していますが、特定の避難場所に地区住民が集中した場合、避難所が混雑・混乱し、避難所としての管理運営ができなくなる可能性から町内会と協議した結果、町内会住民が避難する避難所を町内会ごとに決めました。特に、新型コロナウイルス

ウイルス感染症対策もあり、避難所の定員（感染症対策時定員含む）を避難所ごとに示し、町内会が集団避難する場合の避難場所（1次・2次）を決め、安全な道路を利用し避難することにしました。

井波地区防災計画（家庭版）配布

家庭版を配布し日頃から備えておくことや、町内会の1次・2次避難場所、利用する避難所も記載されていますので、ご家族がいつでも見える場所に貼ってください。

各家庭で日頃からの防災対策

- 突然の災害に備え、各家庭で食料品や飲料水を最低でも3日分を備蓄しましょう。
- 非常持出品を用意し、すぐに持ち出し、使えるようにしておきましょう。マスクや消毒液、体温計等の衛生用品を確保しておくことも必要です。
- 災害が発生した時、「誰が何をするのか」、「家族が離れ離れになったとき、どこに集合するか」など、家庭内で家族の役割分担を決めておきましょう。
- 大きな揺れが起きたときのために家具類の転倒防止と落下防止対策をしましょう。
- 火災報知器は、定期的に点検し、電池切れの時は新しいものに交換して下さい。

● 実際に災害が発生した際、落ち着いて行動できるよう、日ごろから繰り返し訓練を行うことが大切です。市や井波防災会、町内会の行う訓練には積極的に参加して下さい。

文化財防火訓練 令和3年1月24日（日）

南砺市消防団 井波方面団

1月26日は法隆寺金堂壁画が焼失した日に当たり、この日を「文化財防火デー」と定め、全国各地で文化財防火活動が展開されます。

井波地区では、24日（日）に、市指定文化財（登録有形文化財）の旧井波駅舎【井波物産展示館】で、市消防団井波方面団と応援で駆け付けた井口方面団による防火訓練が行われました。



旧井波駅舎での防火訓練

福祉・健康部会

生きがいで最高の時間



大橋 恵美子さん

健康教室「あすも元氣デイ」のレクリエーションでちぎり絵作りがありました。1回目は「ハロウィーンの夜」2回目は「色づく秋の柿」という題名でちぎり絵を完成させました。どちらも大作で、無心になり満足感でいっぱいです。私は不器用で苦手意識があり、自信ありませんでしたが、みんなと一緒にできたのでうれしかったです。幼稚園児に戻った気持ちで新鮮でした。大作の絵が壁に貼ってあると心が和みます。「あすも元氣デイ」は私にとって生きがいで最高の時間です。(「富山新聞」より引用)

「あすも元氣デイ」からお知らせ

あすも元氣デイでは利用者を募集中です。楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

利用対象者・要支援1、2

・チェックリスト該当者

場所 ショッピングセンターアスモ1階

開催日 毎週木曜日(祝日は休みます)

時間 午前10時30分〜午後3時30分

利用料 1回750円(昼食代込み)

【お問合せ】井波地域づくり協議会

電話 0763-182-1374

文化・スポーツ部会

役員研修会

令和2年10月18日(日)

文化・スポーツ部会長 塚八 栄治

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和2年度は、ほとんどのイベントや行事が中止せざるを得ない状況となり、文化スポーツ部会では役員対象の研修会を3密に注意しながら実施いたしました。

木彫刻の町として井波が日本遺産に認定されたこともあり、南砺市内の文化遺産や井波と関わりの深いところを訪ねることにし、先ずは旧井波町時代に水利権を獲得した県営境川ダムを訪れました。水位が下がった桂湖の南端に現れた桂集落跡(昭和45年離村)を見ながら当時の話を聞き、対岸の飛騨加須良の山稜を眺め、次に赤尾の行徳寺にお参りし、坊主の方から道宗さんの逸話を聞いて世界遺産の菅沼合掌集落へ向かいました。菅沼塩硝の館では、地元ガイドさんから当時の時代背景や加賀藩との関係、火薬の製法技術などの説明を受け最後にユネスコ無形文化遺産登録された城端曳山祭りの伝統を伝える曳山会館と蔵回廊を見学。雅な曳山や庵屋台の巡行の情緒を感じてきました。

私達が暮らす井波が日本遺産に認定されたことから、今後も井波の歴史や自然、伝統産業について学習しながら、近県にある他の日本遺産やユネスコ無形文化遺産などを訪問先とし

た事業を取り入れようと考えています。このコロナ禍が終息した時には、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

料理教室 令和2年12月19日(土)

「里芋料理に挑戦」

村田 泉



里芋料理教室が開催されると聞き、参加することにしました。コロナ禍ということで、皆さんマスクに手袋と感染症対策もしっかりとされていた。

今回のテーマは里芋料理。私は、里芋は普段から皮が固くぬるぬるとして扱うのが苦手だったため、いい機会になるのではと思った。メニューは、里芋入りぼたもち、里芋コロッケ、田楽など。里芋入りぼたもちは、炊きあがったもち米と里芋をつぶす作業に非常に力がいった。また、つぶした熱々のもち米を手際よく丸める作業も慣れないことではなかなか大変であった。丸めた後は、あんこ、きなこ、ごまを付けて出来上がり。里芋の食感と風味があり、とても美味しかった。

郷土の特産品で、美味しい料理をつくることができ、心がほっこり温かく、お腹もいっぱいになった一日となった。



第43回競書大会

小・中学校校歌、南砺市の歌「緑の里から」を課題として、正しくきれいな字を書く習慣を身につけることを目的とした競書大会を行いました。

特別賞 井波中学校3年 上野 茉莉

私は小学一年生の時、先生が黒板に書く美しい字がとても好きでした。当時は少しでもその字に近づけるよう真似をしていました。日頃から字を丁寧を書くことを意識していた私にとってこの競書大会は特別で、結果はとも待ち遠しいものでした。そのような思い入れのある大会で今回も優良賞をいただき、七年連続入賞できたことを大変嬉しく思います。

この大会のように、ミスなく最後まで書きあげるためには、大変な集中力が必要です。現在、機械化が進み、文字を書く機会が少なくなっている中、これは今からの私たちにはとても大切な力だと思います。

私は今回でこの大会に参加するのは最後となりましたが、これからも丁寧な字を書くことを大切にしていきたいと思っています。

優秀賞 井波小学校6年 野村 吏来

私は、いままで競書大会で優秀賞をとったことがありませんでした。だから、今年は優秀賞をとりたくて、字をいつもよりとても丁寧に書きました。一つ一つの字のバランスがよくなるように、お手本をよくみて、気を付けました。字の止めはねも、意識して書きました。とても時間をかけて、しんけん書いたぶん上手に書けました。この賞をもらった時は、がんばって書いたことが結果につながったので、とてもうれしかったです。

今年は、えんぴつではなく、ボールペンで書くことで、難しかったのですが、賞を頂いたことを忘れずに、これからも、丁寧に書くように努力していきたいと思っています。

競書大会審査結果

小学3年生の部

優秀賞：波能麻里菜

優良賞：得永葵衣・山岸香凛

佳作：山田さくら・岩崎千早・沢田 栞

小学4年生の部

優秀賞：野村一華

優良賞：瀧田夏睦・原田知歩

佳作：森夏奈花・磯邊悠花・太田貴之

小学5年生の部

優秀賞：常川紫音

優良賞：柏崎遥花・中山皓斗

佳作：藤永大成・清都雅貴・柏崎彩花

小学6年生の部

優秀賞：野村吏来

優良賞：内河咲来・島田奈那子

佳作：高桑日鞠・齊藤颯花・中家愛萌

中学1年生の部

優秀賞：小久保光姫

優良賞：木下利佐子・古川悠人・松田侑佳

佳作：長谷川結子・須河郁心・長井優奈
原田彩名・杉本紗季

中学2年生の部

優秀賞：山崎結加

優良賞：箭原 葵・木田夏稀・細川楓子

佳作：金田奈樹・波能奈那未・松岩蒼大
長谷川創大・紺野蓮実

中学3年生の部

優秀賞：叶山晴絵

優良賞：上野茉莉・菊野志織・岩倉なみ

佳作：板橋七々瀬・山田莉沙・藤井心咲
武田理桜・内田裕太

特別賞：上野茉莉 ※7年間連続入賞

元氣塾

令和3年2月5日～26日(全4回)

健康で活動的な生活を送るために、今からできることを学ぶ「元氣塾」を開催しました。2月5日(金)から毎週金曜1時間30分の講座を4回行いました。

初回は「脳トレ」第2回は「転倒・骨折予防の実践」第3回は「口腔ケア」最終回は「自力整体」でした。

本年の元氣塾には15名の方に参加いただきましたが、皆さん元気に楽しく取り組んでおられました。



自力整体



脳トレ



転倒・骨折予防

地域づくり部会

地域づくり協議会補助事業のご案内

1 防犯灯の設置等事業補助金

【補助額】

2分の1以内 上限1万円(但し電柱を設置する
工事は上限5万円)

【令和2年度の実績】

11町内会 44基
補助金合計額

422,550円



2 ゴミステーション設置事業補助金

【補助額】

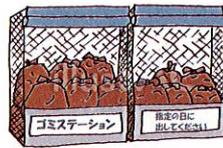
2分の1以内 上限75,000円

【令和2年度の実績】

3町内会 11基補助

補助金合計額

113,000円



防犯灯とゴミステーションの申請については
次の申請が必要です。
① 4月～6月中に補助金申請書の提出
② 設置工事後、1箇月以内に補助金実績報告
書の提出

3 大門川桜下草刈り事業

令和2年度補助合計額 170,280円

4 道路クリーンアップ事業

令和2年度補助合計額 241,000円



「婚活倶楽部なんと」 に加入しませんか?

南砺市では、結婚を希望する独身男女の応援をするため『あなたと私を結ぶ赤い糸プロジェクト(AIP48)』に取り組んでいます。

『婚活倶楽部なんと』を設置して、出会いの場の提供や自分磨きのための講座を開催しています。

入会費・年会費 無料

入会資格 25歳から50歳までの
独身男女の方



市内居住成婚カップル

143組

会員でご成婚卒業されたカップル204組

【お問合せ】

婚活倶楽部なんと事務局

南砺で暮らしません課 婚活支援係

南砺市山見1739-2 アスモ2F ☎0763-23-2037

<https://www.aip48.jp/> facebook.com/aip48.jp/

行事のお知らせ

- 4月 全国春の交通安全運動(6日～15日)
あすも元気デイ(毎週木曜日開催)
忠霊塔清掃
井波地域づくり協議会総会
- 5月 青色防犯パトロール車講習会
(市防犯協会主催)
スマホ教室
- 6月 大門川桜下草刈
忠霊塔清掃
寄せ植え教室
- 7月 青色防犯パトロール



編集後記

昨年は新型コロナウイルスにより、計画していた事業・行事ができない1年でした。コロナワクチンの接種が始まっていますが、まだどのようになるか先が見通せない状況です。皆さんに喜んでもらえる事業や行事がいつでもできるような環境に一日でも早く戻りますように、もう暫くの辛抱をお願いします。(事務局)

井波地区の人口と世帯数の推移

△印：減少

	R3.2月末 現在	R2/2月末	増減
人口	4,297人	4,366人	△ 69人
男性	2,001人	2,039人	△ 38人
女性	2,296人	2,327人	△ 31人
世帯数	1,692世帯	1,689世帯	3世帯

発行：井波地域づくり協議会 〒932-0231 南砺市山見1739-2「アスモ」2F

Tel/Fax 0763-82-3744 Email: inami.kmn@gmail.com ホームページ: <https://inami-kc.7104.info/>